

東洋水産ニュース

マルちゃん即席めん製品の新しい生産・配送拠点

関東工場着工

2009年1月21日

東洋水産株式会社（本社：東京都港区、社長：堤 殷）では、今月末に、群馬県館林市に即席めんの新たな生産・配送拠点「関東工場」の着工をいたします。

関東工場は、2009年12月に建物が完成し、生産を開始する予定です。製造ラインとしては、カップめん・ワンタン製品、及び粉末スープラインを設置し、配送センターの併設により、東北から中部地区までの東日本地区全域に向け製品を供給いたします。

新工場は、東洋水産グループの旗艦工場として、最新鋭の大型ラインと省力化設備による高い生産性、製品の安全性と安定した品質を追求し、また、CO₂削減などの環境問題への取り組み、地域との交流にも配慮いたします。

なお、2007年7月に着工した埼玉工場は、既存の設備を大幅に増改築し、生めん工場・スープ工場の建設、及びチルド配送センターの増設を進めており、2010年5月の完成に向け順調に工事が進められています。

即席めん・生めん製品の大規模生産拠点の設置により、安定した供給体制が整い、効率化が見込めることから、今後はより一層の顧客サービスの向上に努め、きめ細かな販売活動を展開してまいります。

〈 関東工場の概要 〉

2009年1月現在の予定です。

日 程	2009年 1月	着工
	2009年 12月	建物完成、生産開始
所在地	群馬県館林市赤生田本町	
総投資額	約190億円	
施設の概要		
・敷地面積	127,420㎡(38,544坪)	
・延床面積	48,169㎡(14,571坪)	
・鉄骨造3階建		
設置ライン	即席めん類(カップめん、ワンタン)	
生産品目	赤いきつねうどん、緑のたぬき天そば 他	
製品供給地区	東日本全域(東北～中部地区)	



即席めん関東工場の完成予想図

参 考《埼玉工場・チルド配送センターの概要》

日 程 2007年7月 着工
 2010年5月 全工事完了

所在地 埼玉県日高市森戸新田

総投資額 約95億円

施設の概要

生めん・スープ工場

- ・延床面積 24,949㎡(7,547坪)
- ・鉄骨造3階建

チルド配送センター

- ・延床面積 5,545㎡(1,677坪)
- ・鉄骨造2階建

設置ライン 生めん類(蒸しめん、茹でめん、生めん 他)、スープ類

生産品目 焼そば3人前、生ラーメン3人前、焼うどん2人前 他

製品供給地区 東日本全域(東北・関東・甲信越・静岡地区)

設備の特徴

- ・生めん工場、スープ工場、自動倉庫、配送センターの集中化による効率的設備製造・配送の一体化による、品質面の集中管理
- ・トレーサビリティシステム導入による、品質管理を重視した最新の生産設備
- ・自動倉庫設置・チルド配送センター拡張による、物流業務の効率化
- ・熱源に天然ガスを使用し、排熱回収による環境配慮型省エネ設備
二酸化炭素(CO₂)、硫黄酸化物(NO_x)、窒素酸化物(SO_x)の排出量削減



生めん埼玉工場・チルド配送センターの完成予想図